

お墓はかでの供養くよう — 何時いつでも此処ここで誰だれにでも —

(四版)

お墓はかは要いらぬと誰だれか言いう

お金かねは掛かけぬと聞きこえたり

錯誤さくごはそれとどに留とどまらぬ

お墓はかを建たてるは仏ほとけの供養くよう

仏ほとけの心こころは衆生しゆじようの濟度さいど

何時いつでも何処どこでも誰だれにでも

だから此処ここでも形かたちで示しめす

葬儀そうぎで導師どうしの引導いんどう受うけて

自分じぶんのためをやめた方かた

仏戒ぶつがい受うけた仏ほとけのお弟子でし予よ

形かたちがなければ誰だれにも見みえぬ

見みえねば仏ほとけの心こころも見みえぬ

お墓はかを建たてて供養くようを勤つとめ

ご先祖せんぞ正ただしく頂いただかん

出世間しゆつせけんの人ひと

受戒入位じゆかいにゆうい

宮城県大崎市

瑞川寺住職

木村謙文